

学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書

氏名

(男・女)

生年月日

平成・令和

年

月

日

☐ 下記の疾患に罹患したため、学校保健安全法施行規則にもとづき療養を指示していましたが、感染のおそれがきわめて少なくなったので、 月 日以降の登校・登園が可能であると判断しました。

第1種感染症 ☐ ( ) [治癒]

第2種感染症 ☐ インフルエンザ(A型・B型) [発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ、解熱した後2日(ただし幼児は3日)経過するまで]

☐ 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) [発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで]

☐ 麻疹 [解熱後3日経過]

☐ 風疹 [発疹消失]

☐ 水痘 [すべての発疹の痂皮化]

☐ 咽頭結膜熱 [主要症状消褪後2日経過]

☐ 流行性耳下腺炎 [耳下腺、顎下腺又は舌下線の腫脹が発現後5日経過し かつ全身状態良好]

☐ 百日咳 [特有の咳が消失または5日間の適正な抗菌性物質製剤療法が終了]

☐ 結核 [感染のおそれなし]

☐ 髄膜炎菌性髄膜炎 [感染のおそれなし]

第3種感染症 [感染のおそれなし]

☐ 流行性角結膜炎

☐ 急性出血性結膜炎

☐ 腸管出血性大腸菌感染症(\*) (\*) 便の細菌培養において2回陰性が確認されたものとするのが一般的である。

☐ コレラ

☐ 細菌性赤痢

☐ 腸チフス

☐ パラチフス

◆第3種その他の感染症 [①～④は、出席停止により感染拡大防止効果があるもの]

☐ ① A群溶血性連鎖球菌咽頭炎 (溶連菌感染症)

☐ ② アデノウイルス感染症

☐ ③ 感染性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどによるもの)

☐ ④ 急性細気管支炎 (主としてRSウイルス感染によると考えられるもの)

[その他、個人の療養効果を重視した感染症]

☐ マイコプラズマ感染症 / ☐ 異型肺炎・☐ 単純ヘルペス歯肉口内炎・☐ 帯状疱疹・( )

☐ いまだ病名の確定には至っていませんが、下記のような病状から「感染のおそれなし」と判断できず、現時点での登校・登園は不適切であると判断します。

☐ 血液・粘液を含む便

☐ この24時間以内に複数回の嘔吐

☐ 原因不明の発疹

☐ よだれを伴う口内痛・口内炎

☐ 発熱・脱水などの全身症状と持続する原因不明の腹痛

☐ がんこな咳漱

☐ 唾液腺の腫大

☐ その他の意見 :

令和

年

月

日

医療機関名 :

診察医師 (診察した医師に限る) :

